

ワイヤレスシリーズ センサー-180°



取扱説明書

この度は、PIXONのワイヤレスシリーズPX-910をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくご使用いただくために、必ず取扱説明書をよく読んでください。

注意

・単独では使用できません。

対応機種

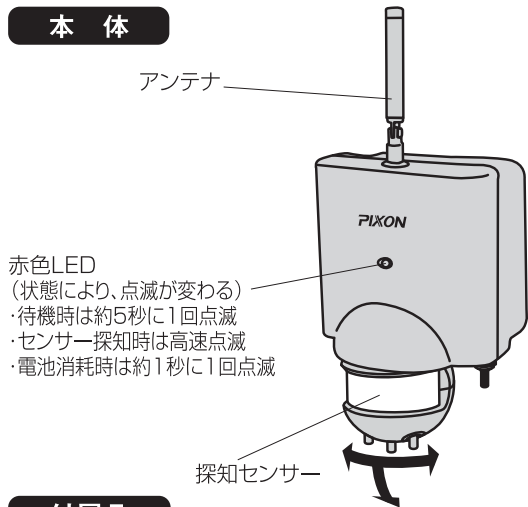
・組合せ自由…用途に応じ本機と別売りの対応機種との組合せができます。

PIXONワイヤレスシリーズ…PX-900 (センサー180°・ライトセット)、PX-920 (ライト)、PX-940 (ボイス付チャイム&アラーム)、PX-950 (ソーラーライト)

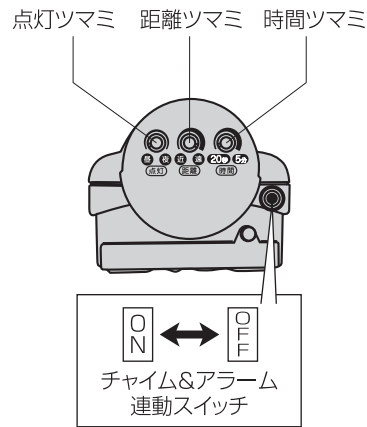
以下の機種にも対応しています RITEX無線センサー…W-800 (セット)、W-820 (ハロゲンライト150W)、W-840 (チャイム・アラーム)、W-850 (ソーラーライト)

1. 部位説明

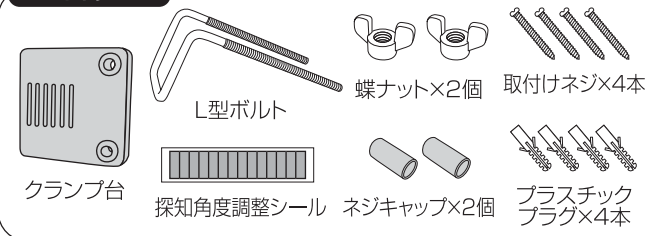
本体



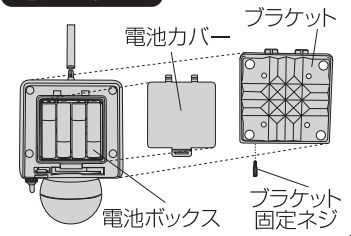
センサー調整部



付属品



電池ボックス



2. 仕様

電圧	DC 6V
乾電池	単3アルカリ乾電池×4本 (別売)
乾電池寿命	約5ヶ月 (アルカリ乾電池使用で、1日に20回センサー反応した場合)
消費電流	8mA (電波発信時)
発信周波数	315MHz
電波到達距離	PX-920 (ライト)、PX-950 (ソーラーライト)、に対して…見通し約30m
	PX-940 (ボイス付チャイム&アラーム) に対して…見通し約50m
セレクトチャンネル数	256チャンネル (16×16チャンネル)
センサー探知方式	焦電型赤外線センサー
センサー探知範囲	水平約180°・約12m
動作保持時間	約20秒～約5分
	※PX-920 (ライト)、W-820 (ハロゲンライト150W) の場合は点灯時間が約20秒～5分の調節ができます。 PX-950 (ソーラーライト)、W-850 (ソーラーライト) の場合は点灯時間の調整に関係なく約20秒の点灯です。
本体のサイズ	幅96mm×奥80mm×高さ210mm (クランプ除く)
クランプの取付けサイズ	厚み 最小約15mm～最大約110mm
	パイプ径 最小約30mm～最大約85mm
本体重量	約270g (クランプ除く)
設置場所	屋内、屋外用 (防雨タイプ)

3. ⚠ 警告

① 屋外に取付ける場合は

- 本機は防雨構造です。通常の雨、風には耐えますが、防水タイプではありませんので、大量の水のかかるような所には取付けしないでください。
- ※防雨構造はIP-44電気機械器具の保護等級について許可を受けた規格です。

② 屋外、屋内に関係なく、本機を斜め、下向き、逆さまには取付けしないでください。

③ 本機を改造しないでください。

④ 電波を出す器具の近くには取付けしないでください。

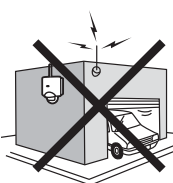
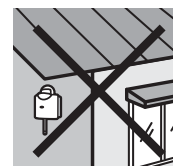
- 電波を出す器具や本機が誤作動する時があります。

⑤ 医用電機機器に与える影響

- 発信電波が医用電機機器、医用電機機器に与える影響は極めて少ないものですが、安全管理のため発信機は医用電機機器から2m以上離して使用してください。

※本機は探知範囲内に進入する物（人、車等）に対して注意を促しますが、盗難犯罪が発生しても一切の責任は負いません。

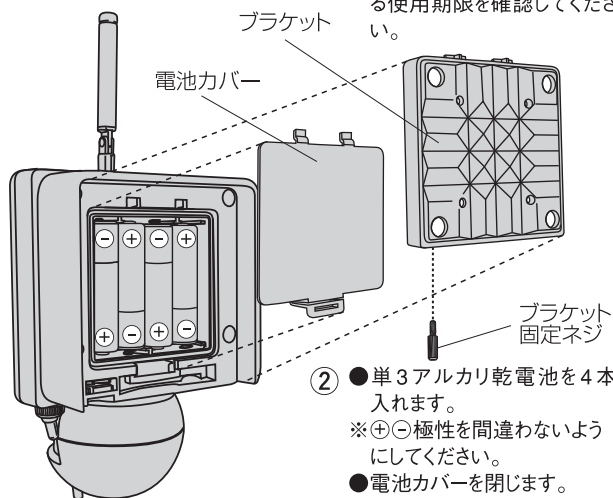
※製品改良のため、仕様および外観は、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。



4. 電池の入れ方、交換時期

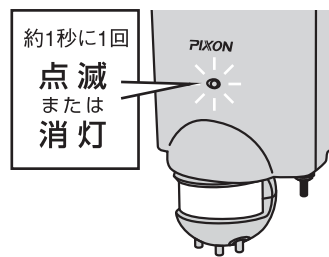
電池の入れ方

- ブラケット固定ネジを取外し、ブラケットを取外します。
- 電池カバーを開けます。
- 乾電池には使用期限があります。乾電池に記載してある使用期限を確認してください。



- 単3アルカリ乾電池を4本入れます。
- ※⊕⊖極性を間違わないようにしてください。
- 電池カバーを閉じます。
- ブラケットをブラケット固定ネジで取付けます。

電池の交換時期



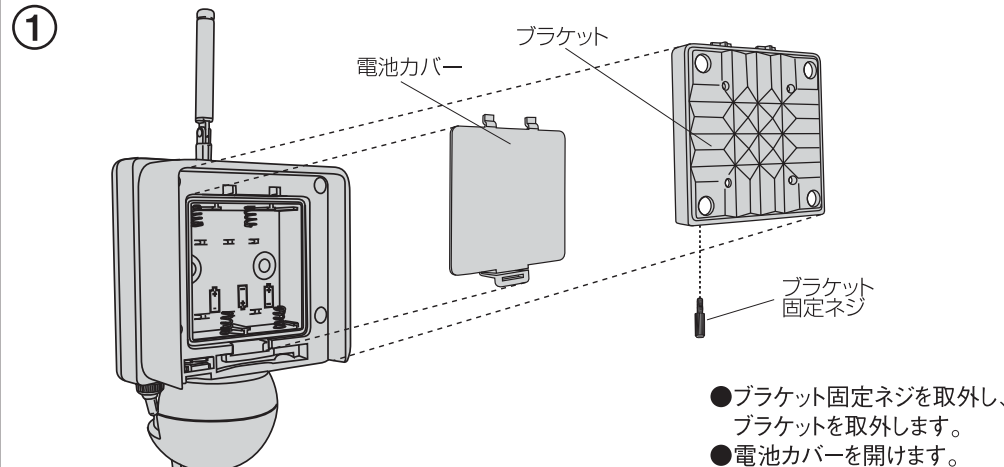
- 赤色LEDが消灯、または点滅が早くなる（約1秒に1回の点滅）と電池の交換時期です。
- ※通常は約5秒に1回の点滅です。

- センサーが探知しても、ライトが点灯しなくなったり、点滅をはじめたらセンサーの電池交換時期です。

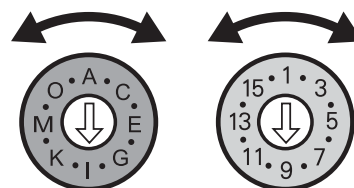
5. チャンネルの確認・切替え

- 本機（PX-910）と相手の受信機（別売）のチャンネルが同じ組合せか確認してください。（ワイヤレスシリーズは出荷時に緑のチャンネルは1、黄色のチャンネルは9に設定していますので、そのまま使用できます。）
- 本機（PX-910）と相手の受信機を取付ける前に、本機のセンサーを動作させて、相手の受信機が動作すればチャンネルは同じ組合せです。（“7.本機（PX-910）と受信機（別売）のテスト動作”を参照）
- ※PX-920、PX-930をご使用の場合、点灯するとライト部は熱くなるので注意してください。

チャンネルの切替え方



- 緑と黄色の内側の矢印の指すチャンネルが相手の受信機と同じ組合せか確認してください。
- ※組合せが間違っていると動作しません。



- マイナスドライバーで内側の矢印を回してください。緑と黄色のチャンネルの組合せで256通りのチャンネルに替えることができます。

- チャンネルは256通りできます。緑のチャンネルで16切替え、黄色のチャンネルで16切替え、組合せは256通りできます。近所に同じワイヤレスシリーズを設置されていますと混信し誤動作をしますのでチャンネルを切替えてください。

- ※PX-940（ボイス付チャイム&アラーム）と組み合わせる場合のみ、片側のチャンネルが“1”、“M”、“E”の3チャンネルに固定されていますので、本機の緑のチャンネルは“1”、“M”、“E”の3チャンネルと黄色のチャンネルの16切替えでご使用ください。

6. ワイヤレスシリーズの組合せ

発信機 (※1)

PX-910 (本機)
センサー180°



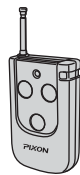
センサーが探知して受信機へ発信

PX-930 (別売)
ライト一体型センサー180°



センサーが探知して本体の150W
ハロゲンが点灯、同時に受信機へ発信

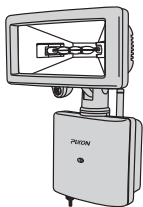
PX-960 (別売)
リモコン



点灯、消灯、チャイム&アラームの発信

受信機 (※2)

PX-920 (別売)
ライト



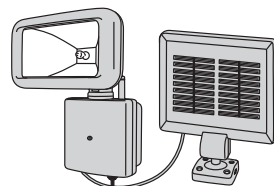
150Wハロゲンが点灯・点滅する

PX-940 (別売)
ボイス付チャイム&アラーム



チャイム音、アラーム音、ボイスを
選択して鳴らす。音量調整可能。

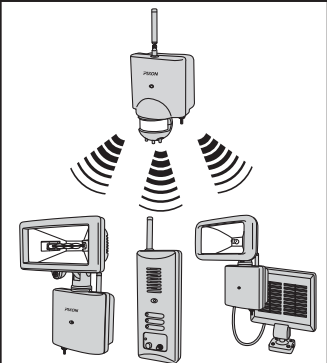
PX-950 (別売)
ソーラーライト



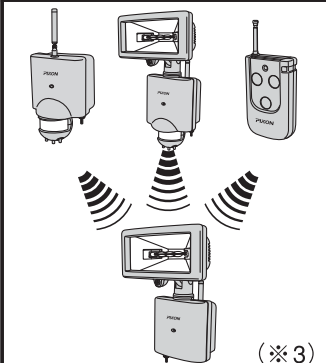
ソーラー発電で電源不要。
6Wハロゲンライト

チャンネルを切替えることで、発信機と受信機の組合せが自在にできます。
同じチャンネルに合わせることで、組合せができます。

1つの発信機と複数の 受信機の組合せ

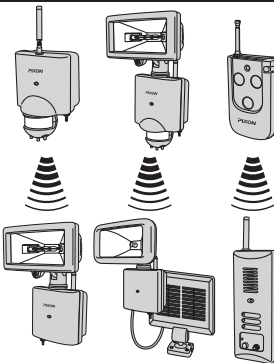


複数の発信機と1つの 受信機の組合せ



(※3)

各組合せのチャンネルを 合わせれば混信しません



- ※1…発信機は、この他にRITEXのW-810、W-830、W-860、W-870も使用可能です。
- ※2…受信機は、この他にRITEXのW-820、W-840、W-850も使用可能です。
- ※3…2台以上の発信機が同時に発信した場合、受信機が動作しないことがあります。故障ではありません。

7. 本機 (PX-910) と受信機 (別売) のテスト動作

7-1. 本機 (PX-910) とライト (PX-920) の場合

① センサーのツمام調節 ・点灯ツمامを 昼 に回す ・距離ツمامを 遠 に回す ・時間ツمامを 20秒 に回す 昼 夜 近 遠 20秒 5分 点灯 距離 時間	② ライトの電源を入れる	③ センサー探知範囲に入り、 すぐに出る
ライト消灯 → 点灯 → ゆっくり消灯		
約30秒間は反応しない		約20秒後にゆっくり消灯

- ⚠️注意
- 点灯、消灯しない時は各機種の取扱説明書に記載してある“故障かなと思った時”の事項を参照してください。
 - ライトが点灯しない場合は、一度センサーの探知範囲から2分以上離れ、再びセンサーに近づくとライトが点灯します。

7-2. 本機 (PX-910) とソーラーライト (PX-950) の場合

① センサーのツمام調節 ・点灯ツمامを 昼 に回す ・距離ツمامを 遠 に回す 昼 夜 近 遠 点灯 距離	② ライトの電源を入れる	③ センサー探知範囲に入り、 すぐに出る
ライト消灯 → 点灯 → 消灯		
約30秒間は反応しない		約20秒後に消灯

- ⚠️注意
- PX-950 (ソーラーライト) はセンサーの時間ツمامに関係なく、約20秒で消灯します。
 - 点灯、消灯しない時は、各機種の取扱説明書に記載してある“故障かなと思った時”の事項を参照してください。
 - ライトが点灯しない場合は、一度センサーの探知範囲から2分以上離れ、再びセンサーに近づくとライトが点灯します。

7-3. 本機 (PX-910) とボイス付チャイム&アラーム (PX-940) の場合

① センサーのツمام調節 ・点灯ツمامを 昼 に回す ・距離ツمامを 遠 に回す 昼 夜 近 遠 点灯 距離	② PX-940の電源を入れる	③ センサー探知範囲に入り、 すぐに出る
消音 → 鳴る → 消音		
電源を入れた直後は、音が鳴る事 がありますが、故障ではありません。 消音 (鳴り終わる) するまで待つて ください。		セットされている音が鳴り終わると 消音します。

- ⚠️注意
- PX-940 (ボイス付チャイム&アラーム) はセンサーの時間ツمامには関係しません。
 - 点灯、消灯しない時は、各機種の取扱説明書に記載してある“故障かなと思った時”の事項を参照してください。
 - アラームは約30秒間鳴ります。センサーの探知範囲にい続けると、消音しません。
 - 一度センサーの探知範囲から消音するまで離れて、再びセンサーに近づくとセットされている音が鳴ります。

8. チャイム&アラーム連動スイッチの使い方

本機 (PX-910) と別売のPX-940 (ボイス付チャイム&アラーム) を組合わせた時に使用します。

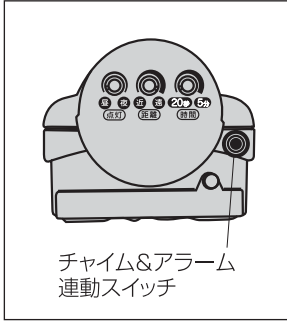
●チャイム&アラーム連動スイッチがOFFの時

センサーの調節ツマミの“点灯ツマミ”に関係なく、PX-940 (ボイス付チャイム&アラーム) が昼も夜も鳴ります。

●チャイム&アラーム連動スイッチがONの時

センサーの調節ツマミの“点灯ツマミ”に連動して、PX-940 (ボイス付チャイム&アラーム) が鳴ります。

(例) 点灯ツマミを夜に回している場合、PX-940 (ボイス付チャイム&アラーム) は夜、暗くなってから鳴ります。



9. センサーをお好みのモードに調節します

①点灯 (明かりセンサー) の調節

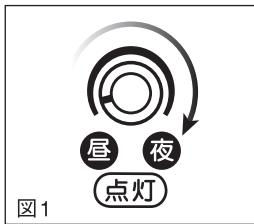
- 別売のPX-920 (ライト)、PX-950 (ソーラーライト) に対しての調節。
- 別売のPX-940 (ボイス付チャイム&アラーム) に対しては、チャイム&アラーム連動スイッチをONにしてください。

昼も夜も点灯・夜 暗い時だけ点灯

点灯させる周りの明るさ調節は図1のように点灯ツマミ 昼 から 夜 にすることで調節することができます。

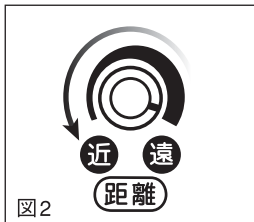
※実際に点灯させたい周りの明るさの時に調節してください。

※夜でも他の照明の光が当たる時は、ツマミを 夜 にすると点灯しない場合があります。点灯するまで少しずつ 昼 側に回して調節してください。



②距離 (人感センサー) の調節

- 感度の調節は、図3のように調節ツマミを 近 へ回すと弱くなります。
- ※人以外にも動きのある熱源に探知しますので、小さな犬、クーラーの熱、太陽光の変化等に誤動作を少なくしたい時に調節します。また、探知距離も短くなります。



③時間 (点灯時間) の調節 約20秒～約5分

- 別売のPX-920 (ライト)、PX-930 (ライト一体型センサー) に対しての調節
- 点灯時間の調節は、調節ツマミを図3のように 20秒 から少しずつ回し、その都度、点灯時間を確認し、調節してください。

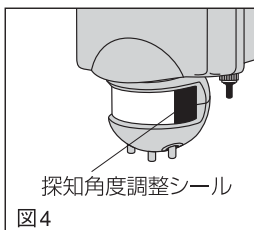
※センサーの探知範囲に入り点灯を確認後すぐに探知範囲外へ出てください。

※探知範囲に人がいつまでもいると点灯時間が延長され消灯しません。



④センサー探知角度の調節

- 探知したい場所へセンサーを向けてください。
- 探知角度を狭くしたい時は探知角度調整シールを図4のようにセンサーレンズ側面部に貼ります。

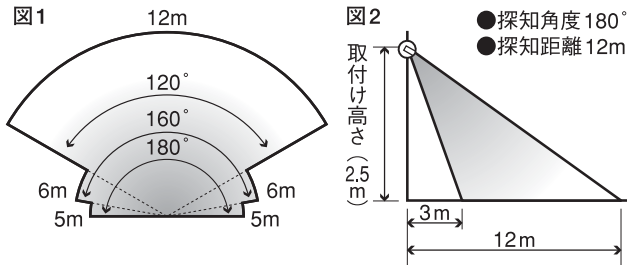


10. センサーの探知範囲

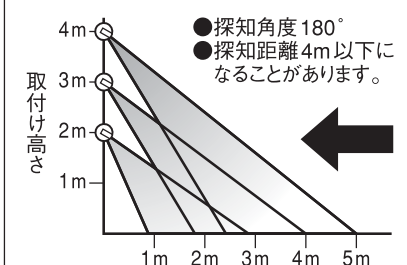
センサーは最長約12m×180°の範囲で動く人や車を探知します。

焦電型赤外線センサーの探知距離 (距離ソマミが 遠 側の時)

- センサーに向かって左右に横切った場合 (敏感に反応します) (本体取付け高さ2.5mの場合)



- センサーに向かって直進した場合 (探知が鈍い) (本体取付け高さ2.5mの場合)

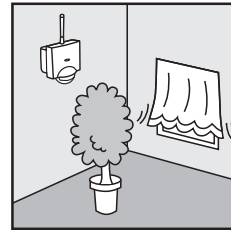


※センサーに向かって左右に横切った場合は敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合は、極端に探知が鈍くなります。図1、図2の条件に合う場所に取付けてください。

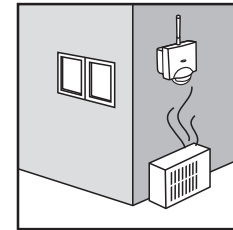
※夏場など、周囲の温度が高く、人からでる体温との差が小さい場合は、探知が鈍くなり、ときには探知しない場合があります。

11. 取付け前の注意

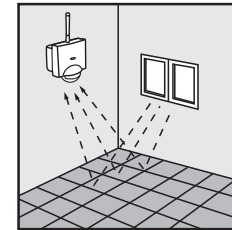
センサーは、周囲の明るさと温度変化に探知するので、図のような場所に取付けると、誤動作や動作しない時があります。



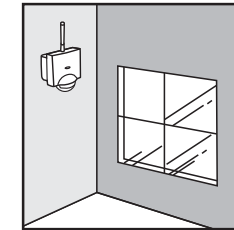
風などでゆれる植物やカーテン等の近く



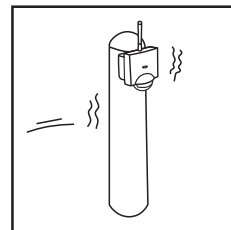
エアコン等の送風を受ける所



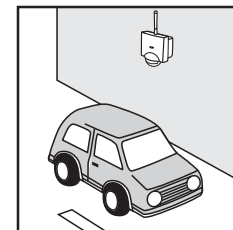
大理石の床や壁等の光の反射を強く受ける所



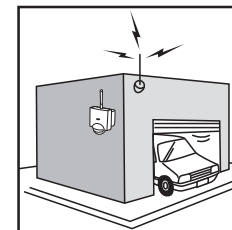
ガラスや壁ごしの所



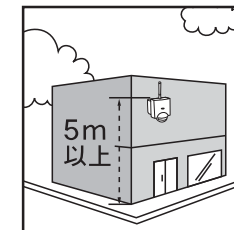
強い振動を受ける所



車の通る道路に面した所



電波の強い所

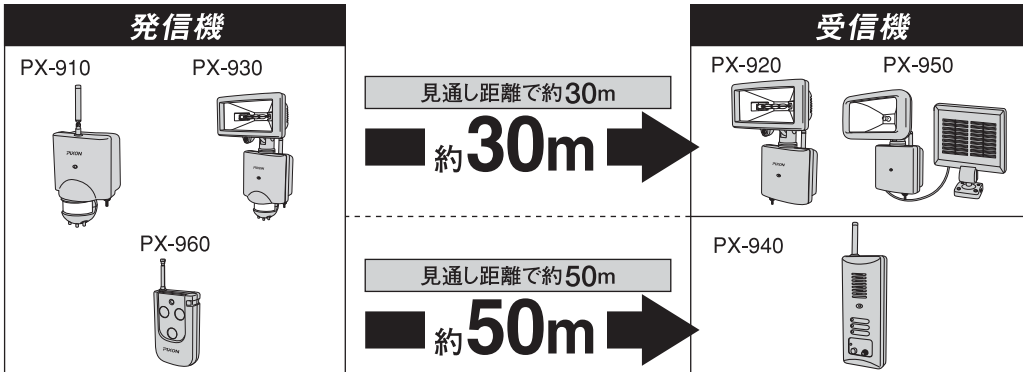


取付け高さが5m以上の所

注意 (電波が原因で動作しない場所)

- 発信機 (※1) と受信機 (※2) の間に金属や鉄筋コンクリート壁がある。周辺が金属で囲まれている場所。(スチールキャビネットの間、カラオケボックス等)
- 壁面内に断熱用のアルミ箔を貼り付けたグラスウール。
- テレビ、ラジオの発信所近辺の強電界地域または各種無線局が近くにある場所。
- 発信機 (※1) と受信機 (※2) の間の距離が離れすぎている。
- ※本機の近くで携帯電話やPHS電話を使用している。
- ※テレビ、ラジオ、電子レンジ、蛍光灯、コードレス電話、FAX、パソコン、OA機器や家電製品から2m以上離してください。
- ※1…PX-910、PX-930、PX-960、W-810、W-830、W-860、W-870
- ※2…PX-920、PX-940、PX-950、W-820、W-840、W-850

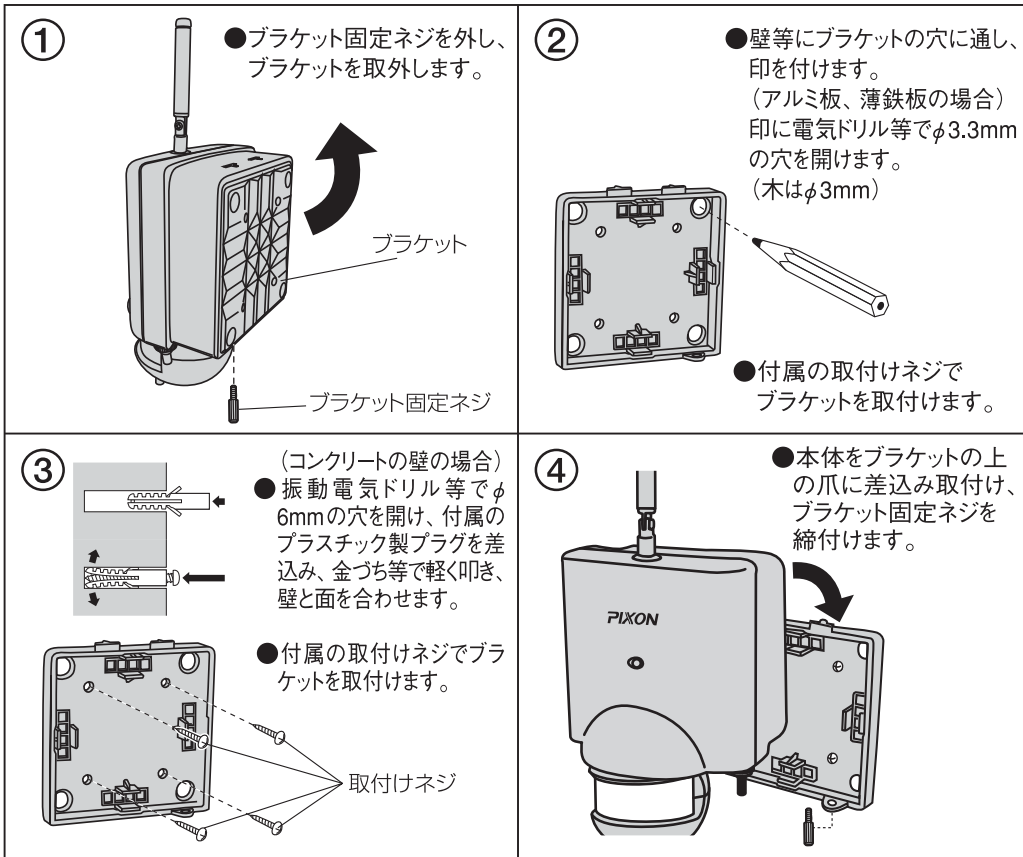
12. 電波到達距離



※発信機と受信機の間には障害物があると極端に電波到達距離が短くなる場合があります。取付ける前に実際に動作を確認してください。

※発信機と受信機の高さに差がありすぎると、電波到達距離が短くなる場合があります。発信機と受信機の高さの差は0m～2mの範囲で取付けてください。

13. ブラケットで壁に直接の取付け方

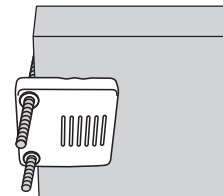


14. クランプでの取付け方

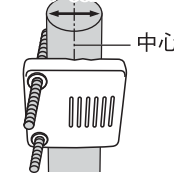
⚠注意 クランプでの取付けは、万一落下しても事故の起こらない場所に取付けてください。

角柱・壁はL型ボルトが当たるまでしっかりと入れて、挟み込んでください。

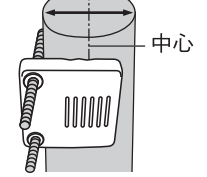
丸柱・パイプは大きさに合わせて挟む位置を替えてください。



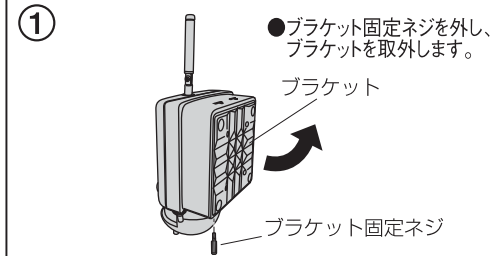
細いパイプ 15~55mm



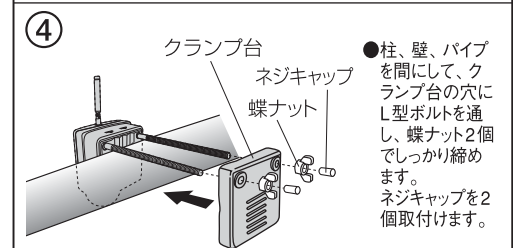
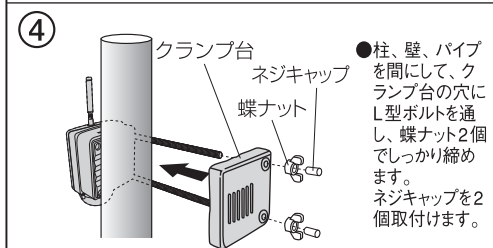
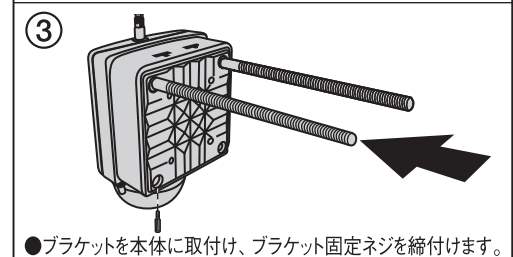
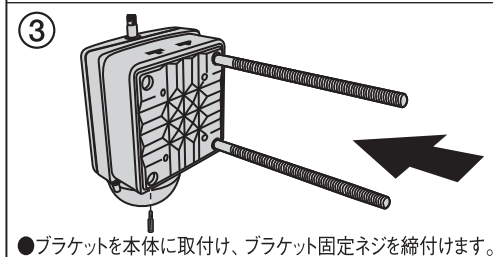
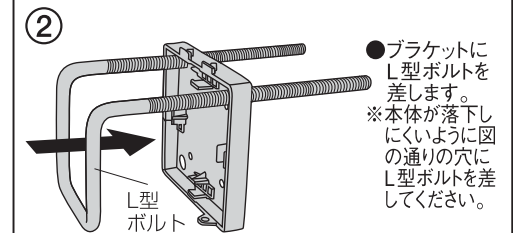
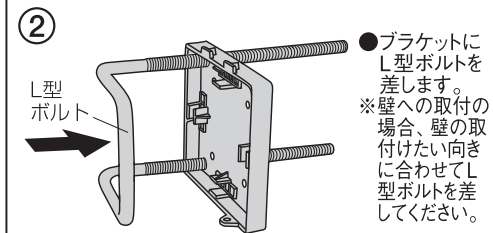
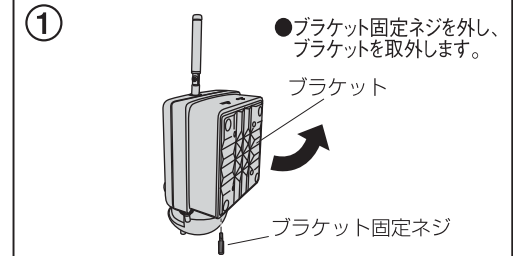
太いパイプ 55~85mm



14-1. 上向きの柱、壁、パイプの場合



14-2. 横向きの柱、壁、パイプの場合



15. 故障かなと思った時

※受信機とは、別売のPX-920、PX-940、PX-950です。

現象	考えられる原因	処置
本機 (PX-910) または受信機が動作しない		
探知範囲に人がいるのに本機 (PX-910) または受信機が動作しない。	本機 (PX-910) の電池がない、または⊕⊖極性を間違えている。	電池の⊕⊖極性の確認をする。本体の赤色LEDが消灯、または点滅が早くなる (約1秒に1回の点滅) と電池の交換時期です。新しい電池に交換してください。
	受信機の電源が入っていない。(コンセントが外れている、電池切れ、バッテリー不足、スイッチがOFF等…)	各機種取扱説明書に記載してある“故障かなと思った時”参照
	本機 (PX-910) と受信機のチャンネル設定が合っていない。	本機 (PX-910) と受信機のチャンネルを合わせる。“5.チャンネルの確認・切替え”参照
	センサーからの発信電波が弱い。	“11.取付け前の注意”の電波が原因で動作しない場所を参照
	センサーの探知範囲の設定が適切でない。	探知範囲を調整する。(センサーを探知させたい方向に向ける)
	センサーに向かって真っすぐ接近している。	センサーに向かって直進した場合、探知が鈍くなります。
	センサーレンズが汚れている。蒸気や雨などの水滴が付いている。	センサーレンズをやわらかい布で傷がつかないようにふき取る。
寒冷地などで顔がマフラーで覆われている。手袋をしている。雨の日に傘で顔や手が隠れている。	センサーは人の動きによる温度変化を探知するため、温度を探知する、顔や手が隠れている場合、探知しにくくなります。	
周囲が明るい時に受信機が動作しない。	センサーの点灯ツマミが ④ 側に調節されている。	点灯ツマミを ③ 側に調節する。
点灯ツマミを ④ 側にしているのに、周囲が明るい時にPX-940が動作する	チャイム&アラーム連動スイッチがOFFになっている。	チャイム&アラーム連動スイッチをONにする。
周囲が暗いのに点灯ツマミを ④ 側にしても、受信機が動作しない。	センサーのレンズに他の照明器具の光が当たり、センサーが夜と認識していない。	点灯ツマミを ③ 側に受信機が動作するまで回す。“9.①点灯 (明かりセンサー) の調節”参照
ライトが消灯しない		
消灯しない ※受信機にPX-920を使用の場合	センサーの時間ツマミが ⑤ 側に調節してある場合、約5分間、人が探知範囲外にいても消灯しません。	時間ツマミを ② 側に調節する。“9.③時間 (点灯時間) の調節”参照
	センサーからの発信電波が弱い。	“11.取付け前の注意”の電波の原因で動作しない場所を参照
消灯しない ※受信機にPX-920、PX-950を使用の場合	近所と同じPIXONのワイヤレスシリーズ、またはRITEXの無線センサー設置されている場合、他の発信機により点灯した可能性があります。	チャンネルの設定を変える。“5.チャンネルの確認・切替え”参照
	探知範囲内に人がい続けているため、時間が延長され、消灯しない。	センサーの探知範囲から出る。
消灯しない ※発信機にPX-960を使用の場合	PX-920に対して、一度点灯させると、“消灯”ボタンを押すまで消灯しません。または約6分後に強制消灯します。	“消灯”ボタンを押してください。

現象	考えられる原因	処置
受信機の動作がおかしい		
探知距離が短い	センサーのレンズが汚れている。	センサーのレンズをやわらかい布で傷がつかないようにふき取る。
	センサーの方向がずれている。	探知したい方向に調節する。
探知範囲内に人がいないのに受信機が動作する。	センサーの探知範囲内に誤動作源があり、人以外のものを探知している。“11.取付け前の注意”参照	誤動作源を取り除くか、本機の取付け場所を替える。探知範囲を規制する。“9.④センサー探知角度の調節”参照
	探知範囲に道路があり、自動車や人の動きを感知している。	センサーの向きを変える。探知範囲を規制する。“9.④センサー探知角度の調節”参照
	ライトの光が直接センサーに当たっている。	ライトの光が直接センサーに当たらないようにする。
	近所と同じPIXONのワイヤレスシリーズ、またはRITEXの無線センサーが設置されている場合、他の発信機により動作している可能性があります。	チャンネルの設定を切替える。“5.チャンネルの確認・切替え”参照
探知範囲内に人がいるのにライトが消灯する。	電源を投入した直後。(停電直後)	時間 (タイマー) 経過後、消灯する事を確認する。“9.③時間 (点灯時間) の調節”参照
	時間ツマミを ② 側に調節されている。	時間ツマミが ⑤ 側に調節する。“9.③時間 (点灯時間) の調節”参照
	探知範囲内で人が静止している。	センサーは静止している人には探知しません。